

レジメン名

Nivolumab+Ipilimumab

出典 オブジーボ・ヤーボイ®適正使用ガイド2021年11月作成

実施部署区分

入院
 外来
 処置

対象疾患

根治切除不能な悪性黒色腫

進行・再発
補助療法(術前・術後)

 1クール期間 総クール数 (次のクールまでの標準期間)

投与減量の基準

その他			
-----	--	--	--

投与中止の基準

AST	120IU/Lを超える	ALT	120IU/Lを超える
T-bil	1.8mg/dLを超える		
Cr	6.48(女性は4.8)mg/dLを超えるかつベースライン値の1.5倍超		
その他	Grade1以上の肺炎 Grade2以上の心筋炎・下痢・大腸炎・神経毒性・局所的な免疫抑制療法が有効でない眼障害、 Grade3以上の発疹、 症候性の甲状腺機能低下症・甲状腺中毒症・下垂体障害・副腎障害、 副腎クリーゼの疑い、1型糖尿病、		

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度(時間)	投与日(d1、d8等)
<1-4クール目(3週間間隔)>				
ニボルマブ(オブジーボ)	80mg/body	輸液100mL	30分	day1
イピリムマブ(ヤーボイ)	3mg/kg	輸液30mL [※]	90分	day1
※希釈後の点滴溶液中のヤーボイの最終濃度が1~4mg/mLになるよう調製 250mg以下の場合:生理食塩液または5%ブドウ糖液50mLから20mLを抜き取り30mLとした輸液バッグにヤーボイ3mg/kgを注入し調製 250mgを超える場合:生理食塩液または5%ブドウ糖液100mLから70mLを抜き取り30mLとした輸液バッグにヤーボイ3mg/kgを注入し調製				
<5クール目以降(2週間間隔または4週間間隔)>				
(2週間間隔)				
ニボルマブ(オブジーボ)	240mg/body	輸液100mL	30分	day1
(4週間間隔)				
ニボルマブ(オブジーボ)	480mg/body	輸液100mL	30分	day1

1日投与順 (経時的にプレメドケーション・ポストメドケーション、 溶解液まで含む)
<1-4クール目(3週間間隔)> day1 ①生食50mL (ルート確保用) ②オブジーボ80mg/body+輸液100mL(30分) インラインフィルター(0.2又は0.22µm)を用いて投与 ③生食50mL(30分) 経過観察 ④ ヤーボイ3mg/kg+輸液(50mL)30mL [※] (90分) インラインフィルター(0.2~1.2µm)を用いて投与 ⑤生食50mL(フラッシュ用)
<5クール目以降> (2週間間隔) day1 ①生食50mL (ルート確保用) ②オブジーボ240mg/body+輸液100mL(30分) インラインフィルター(0.2又は0.22µm)を用いて投与 ③生食50mL(フラッシュ用)
(4週間間隔) day1 ①生食50mL (ルート確保用) ②オブジーボ480mg/body+輸液100mL(30分) インラインフィルター(0.2又は0.22µm)を用いて投与 ③生食50mL(フラッシュ用)